

「災害ボランティアのはじめの第一歩」

講師 認定特定非営利活動法人

日本災害救援ボランティアネットワーク

寺本 弘伸 さん

平成27年3月14日(土) 10~12時、猪名川町総合福祉センター(ゆうあいセンター)にて、災害発生時には、日頃からのネットワーク作りが不可欠であることから、災害ボランティアについて学ぶと共に、ワークショップを通じて参加者同士の交流を図ることを目的に「災害ボランティア研修会」を開催いたしました。

講師より、東日本大震災や丹波市でのボランティア活動について話を聞き、後半は「災害ボランティアとしてできること」について、個別ワークとグループワークで意見を出し合い、グループ毎に発表しました。

参加者からは、「運搬作業」「泥かき・がれき処理」「チェーンソーを使用する活動」「食事の用意」「話し相手」「人集め」「紙芝居」「草刈り」「避難者等の名簿の作成(パソコンが得意)」「車いす介助」「アナウンス」「ハーモニカ演奏」「案内係」「そうじ」「子どもやお年寄りに寄り添う」「応急手当て」など、災害発生直後から復興支援まで、様々な活動が挙がりました。

参加者より

- ・災害は、いつ何が起こるかわかりません。いざという時、私はどうしたらいいのかを考える良い機会になりました。無理しないで、出来ることをしたいと思います。
- ・参加者の経験や技術をお持ちの方がおられ、とても刺激を受けました。
- ・日頃の忙しさから少し離れて、支援活動について考えることができ、有意義でした。



講演の様子



グループで「災害ボランティアとして出来ること」について話し合いました。



グループで出た意見を発表し、参加者で共有しました。

この事業は、「猪名川町社会福祉協議会会員会費」の一部を活用し、実施しています。